

2022年2月12日

**2022年度**  
**城西大学大学院経営学研究科**  
**第二次入学試験問題**  
**小論文及び基礎学力検査（90分）**

**注意事項**

1. 試験開始の合図があるまで、この問題を開かないでください。
2. 問題冊子は本紙を含めて8枚、解答用紙は4枚です。ページの脱落等に気づいた場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。  
問題・解答用紙の汚れ等に気づいた場合にも、同様に知らせてください。
3. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
4. 監督者の指示にしたがって、解答用紙の1枚目に受験番号・氏名を記入してください。
5. 解答にあたっては、電卓や携帯電話などの電子機器は使用しないでください。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

2021 経営学研究科

(空白ページ)

問題 I 次の文章のカッコ内に最も適切と思われるものを、下の枠内の用語から1つ選んで、その番号を解答欄に記入しなさい。(20点)

- ( A ) とは、企業や産業によって排出される廃棄物を有効活用しようとする活動である。
- ( B ) とは、業務を分担することで労働者一人あたりの労働時間を短縮し、より多くの雇用を創出しようとする試みのことである。
- ( C ) とは、金融機関を除く民間に出回っている現預金などの残高のことである。
- ( D ) とは、銀行が最も信用が高い企業に対して適用する最優遇貸出金利である。
- ( E ) とは、需要が供給を上回り、物価が持続的に上昇する経済現象である。
- ( F ) とは、既存の発想や、方法、技術を覆し、社会に大きな変革をもたらすような転換のことである。
- ( G ) とは、企業が自社の業務を外部に委託することである。
- ( H ) とは、社員のモチベーション向上を目的に、業績に応じて与える報奨金や景品、表彰などのことである。
- ( I ) とは、企業が、法令や企業倫理を守り、公正な経営体制を維持することである。
- ( J ) とは、企業が株主や投資家、債権者に対して、経営情報などを開示することである。

用語				
1. イノベーション	2. IoT	3. アウトソーシング	4. CSR	5. デイスクロージャー
6. EU	7. プライムレート	8. ASEAN	9. AI	10. インセンティブ
11. パリ協定	12. NATO	13. 規制改革	14. ゼロ・エミッション	15. WTO
16. インフレーション	17. 営業利益	18. IMF	19. 仮想通貨	20. 環境税
21. コンプライアンス	22. キャッシュフロー	23. 損益計算書		
24. 官民ファンド	25. マイナス金利	26. ソサエティ 5.0		
27. ワーク・シェアリング	28. HV	29. EPA	30. マネーサプライ	

問題Ⅱ 次の英文を読んで設問に答えなさい。

(30点)

著作権の都合により掲載しておりません。  
ご不便をおかけしますことお詫び申し上げます。

著作権の都合により掲載しておりません。  
ご不便をおかけしますことお詫び申し上げます。

著作権の都合により掲載しておりません。  
ご不便をおかけしますことお詫び申し上げます。

(注)

condition : 慣らす

marijuana : 大麻 (大麻の一種)

epilepsy : てんかん (脳内の神経細胞の過剰な電氣的興奮に伴って、意識障害やけいれんなどを発作的に起こす慢性的な脳の病気の病名のこと)

cannabidiol or CBD : cannabidiol はカンナビジオール (医療用大麻)、CBD はその略称。

seizure : 発作

join the ranks : 仲間入りをする

liberalize : 緩和する

regarding : ～に関する

in light of : ～の観点から

double down on : 強化する

hard-line : 強硬派の

ramp up : 増える

influx : 流入

gateway drug : ゲートウェイ・ドラッグ (より強い薬物にのめり込む入り口となる薬物のこと)

loophole : 抜け道

green rush : 大麻ビジネスによる一攫千金

grayest : 高齢化した

hemp : 麻 (麻はセルロースから構成される植物繊維の総称であり、大麻もこれに含まれる)

evidence : 証拠

get high : 気分が高揚する

religious rituals : 宗教的儀式

purity : 神聖なもの

vital industrial crop : 重要な産業作物

dissociate : ～から切り離す

設問 1 下線部(a)について、なぜ宮部さんは失望しなかったのか、その理由を述べなさい。

設問 2 下線部(b)を、日本語に訳しなさい。

設問 3 下線部(c)について、NPO 法人グリーン・ゾーン・ジャパンの共同設立者である三木直子さんは、なぜ大麻（医療用）をめぐる人々の認識が変わり、また大麻（医療用）の合法化が広がりを見せると考えているのか、その理由について下線部(3)の文章を読んで述べなさい。

設問 4 下線部(d)について、大麻（医療用）ビジネスにとって日本はなぜ魅力的な国なのか、その理由を述べなさい。

設問 5 現在、東アジア諸国で大麻が合法化されている国はどこですか？

設問 6 現在、世界一の麻の栽培国はどこですか？

設問 7 下線部(e)を、日本語に訳しなさい。

設問 8 下線部(f)について、日本はかつて麻を多く栽培していたが、現在ではたった 20 を数える農家しか麻を栽培していない。では、何がきっかけで日本は麻が栽培されなくなったのか、その理由を述べなさい。

設問 9 下線部(g)は「～によれば」という意味であるが、「according」の後にくる単語を入れなさい。

according ( )

設問 10 下線部(h)を、日本語に訳しなさい。

### 問題Ⅲ

あなたの希望する研究テーマについて、具体的な事例などに関連付けて、300 字程度で論じなさい。(50点)



2022 年度  
城西大学大学院経営学研究科  
第二次入学試験解答用紙

受験番号

氏名

---

問題 I

A	B	C	D	E
F	G	H	I	J

問題Ⅱ

設問 1

--

設問 2

--

設問 3

--

設問 4

--

設問 5

--

設問 6

設問 7

設問 8

設問 9

according (            )

設問 10

問題Ⅲ
